

化石燃料の大量消費と環境問題の解決のための エネルギーキャリア



キーワード 地球温暖化防止、エネルギーキャリア、
カーボンフリー燃料の燃焼、水素、アンモニア

赤松 史光 AKAMATSU Fumiteru

機械工学専攻 教授

熱流動態学講座 燃焼工学領域 赤松研究室



大阪大学に設置の実験装置の概要



ここがポイント！【研究内容】

私たちが利用しているエネルギーの約9割は、石油、天然ガス、石炭などの化石燃料を燃焼させることによって生み出されています。しかしながら、近年、化石燃料の大量消費により、地球温暖化などの地球規模の環境問題が起こっています。この問題を解決するために、太陽光、太陽熱、風力等の再生可能な自然エネルギーを用いて製造される水素・アンモニア等のカーボンフリー燃料への燃料転換に伴って必要となる高度な燃焼制御に関する研究開発を推進しています。

応用分野

地球温暖化防止、エネルギーキャリア、カーボンフリー燃料の燃焼

論文・解説等

- [1] Kenta Kikuchi, Toru Motegi, Tsukasa Hori, and Fumiteru Akamatsu, *International Journal of Hydrogen Energy* (2022)
- [2] 赤松史光, 環境技術学会誌, Vol.51-No.1, (2022年1月号), pp.49-54.
- [3] 赤松史光, 日本エネルギー学会機関誌, Vol.100-No.6, (2021年11月号), pp.716-724.

連絡先 URL

<http://www-combu.mech.eng.osaka-u.ac.jp/>

